

こんにちは

日本共産党  
県議会活動報告  
週刊ニュース

2015年2月15日 NO.833



さらに  
吉良富彦

吉良富彦です

事務所

吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街  
議会控室 823-9524 県議会内

# 県が水爆被災船員の健康相談会を開催!

●ビキニ被災船員の健康不安に対する相談会と、専門医・研究者を招いての県主催の学習会が、3月16日、室戸市で開催されることとなりました。(右チラシ参照)

## 被災船992隻の1/3 2300名高知の船員

これは、昨年9月議会の予算委員会で、私、

吉良が取り上げ、県の新たな対応を求めているものです。

太平洋被災支援センターの山下正寿さん達の粘り強い調査活動によって被災後60年の昨年、今まで

「無い」と言われていたビキニ水爆実験による被災船の文書の存在を、厚労省が認めました。その新たな事態をとらえ、本県の被爆者



への支援・対応を県として急ぎ行うよう知事に求めていたことが今回の相談会と講演会の

**ビキニ環礁水爆実験の健康影響に関する相談会**

ビキニ環礁水爆実験に遭遇した元乗組員等の方々で、新聞記事などにより健康への不安を抱かれている方に対して、被爆者の健康・医療や放射線被曝についての専門家の先生をお呼びして、健康等相談会を開催します。  
是非この機会にお越しください。(ご家族だけの参加も可)  
なお、午前中の講演会については、医療機関の方々も是非ご参加ください。

【日時】平成27年3月16日(月) 10:00~15:00  
【場所】室戸市保健福祉センター  
【主催】高知県

10:00~12:00 全体説明(講演会)  
「放射線被曝について」 星 正治氏  
広島大学名誉教授  
環境科学技術研究所前研究部長 田中 公夫氏  
「被爆者の健康・医療について」  
広島原爆被爆者援護事業団理事長 鎌田 七男氏  
広島大学名誉教授

13:00~15:00 個別相談  
※相談員 上記専門家の先生方と室戸市等の保健師が相談をお受けします。



実現の運びとなったものです。

●被災船員は高齢になっています。お亡くなりになった船員の皆様のご遺族への聞き取りや、船員保険の適用を念頭に医療費や生活相談の窓口も設けられる予定です。講演に一般の方の参加も呼びかけられています。

## 無料法律相談

●2月26日(金)

午後6時~8時

●山本尚吾弁護士(高知法律事務所)

●場所 愛宕商店街

吉良富彦事務所

電話 855-9439

※人数の関係で対応しかねる場合があります。事前にお問い合わせくださいと確かです。

**カラリンにやんでも通信**

両氏は上記相談会への取組みと同時に、船員保険再適用と国家賠償請求について言及。原水協中央に「ビキニ被災支援センター」の機能を持たせ推進したいと協力を訴えました。




## 被災船員への国家賠償請求へ

●7日に太平洋被災支援センターの会が開かれ、事務局の山下和田